

# 江戸川新橋だより

第1号 平成22年4月発行  
千葉県東葛飾地域整備センター  
流山市土木部

流山市と三郷市間の新しい架橋として平成17年に都市計画決定された三輪野山・江戸川間の道路計画については、周辺住民の方々から、高架構造化等の環境対策が強く要望されてきました。

流山市では、住民対話集会を重ねて平成21年8月25日に江戸川新橋に関する「覚書」を締結し、千葉県に対して「高架構造化」と「事業の早期着手」を要望し、これを受けて千葉県では、将来交通量の再検証と高架構造化の検討を行ってきました。

平成22年1月26日の住民対話集会では、千葉県から最新の交通データに基づく将来交通量の再検証結果を3万3千800台と発表しました。

3月20日の住民対話集会では、千葉県が、高架構造化を表明するとともに、高架構造化の概要説明を行いました。

以下に、当日の資料を基に高架構造化の概要をお知らせします。

なお、今回お示しする「交差道路および側道計画（案）」は現時点での案であり、今後実施する関係機関との協議で修正・変更となることも予想されます。その内容は随時皆様方にお知らせします。

## 1. 高架構造化の計画（案）



イメージ図の橋梁には2mの高さの側壁を付けています。環境調査の結果を踏まえ、遮音壁などの高架橋付属施設の計画に反映いたします。

交差道路及び側道計画（案）

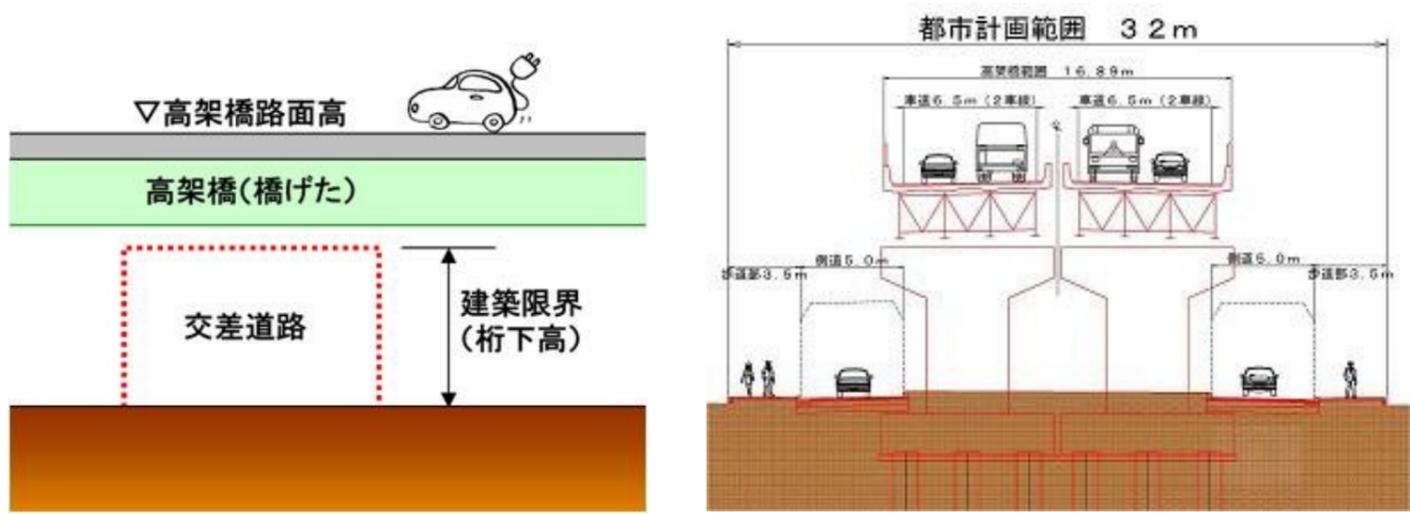
高架橋と県道松戸野田線との車道接続はありません。

江戸川渡河部橋梁から続く歩道は、県道松戸野田線に取付く形で地上に接続します。

県道松戸野田線から都市計画道路三輪野山西平井線までの間は、現在の道路機能を確保します。



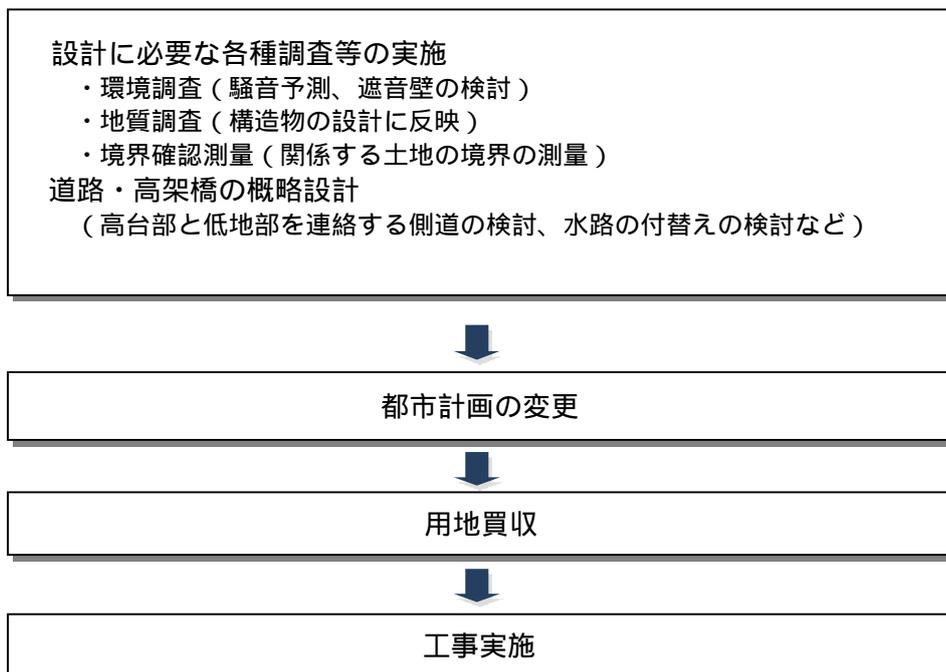
標準断面図（案）



側道及び水路付替えの詳細な計画については、今年度を実施することとしています。



## 2. 今後の予定



### 問合せ

千葉県東葛飾地域整備センター調整課  
電話047-364-5143  
流山市土木部道路建設課  
電話04-7150-6094